

# 木曽ブロック生活排水対策構想

## 1 地理的特徴

上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村、木曽町から成る木曽地域は、中央アルプスと御嶽山系に挟まれ、木曽川のわずかな流域を除いて山に囲まれています。

## 2 生活排水処理とバイオマス利活用の現状と課題

### 【現状】

木曽地域において発生した生活排水は、公共下水道2施設、特定環境保全公共下水道4施設、農業集落排水処理施設15施設及び合併処理浄化槽で処理されています。

下水道施設から発生した汚泥は、木曽広域連合の汚泥集約センターにおいて脱水処理後最終処分業者へ引き渡され、約70%がコンポストとして、約30%が土壌改良材として県内で再利用されています。

また、農集排汚泥は木曽広域連合環境センターにおいて処理された後、最終処分業者へ引き渡され、コンポストとして利用されています。

### 【課題】

排水処理施設の老朽化が進んでおり、それに伴う管路及び機器修繕等による維持管理費の増加が見込まれているため、施設統合等による効率的な運営が必要です。

また、近年のスキー客減少や人口減少により、処理水量が減少し、料金収入が減少しているため、業務統合等の経費節減対策が必要です。

木曽地域は山に囲まれており急峻な地形であるため、施設統合が可能な地域は限定されています。

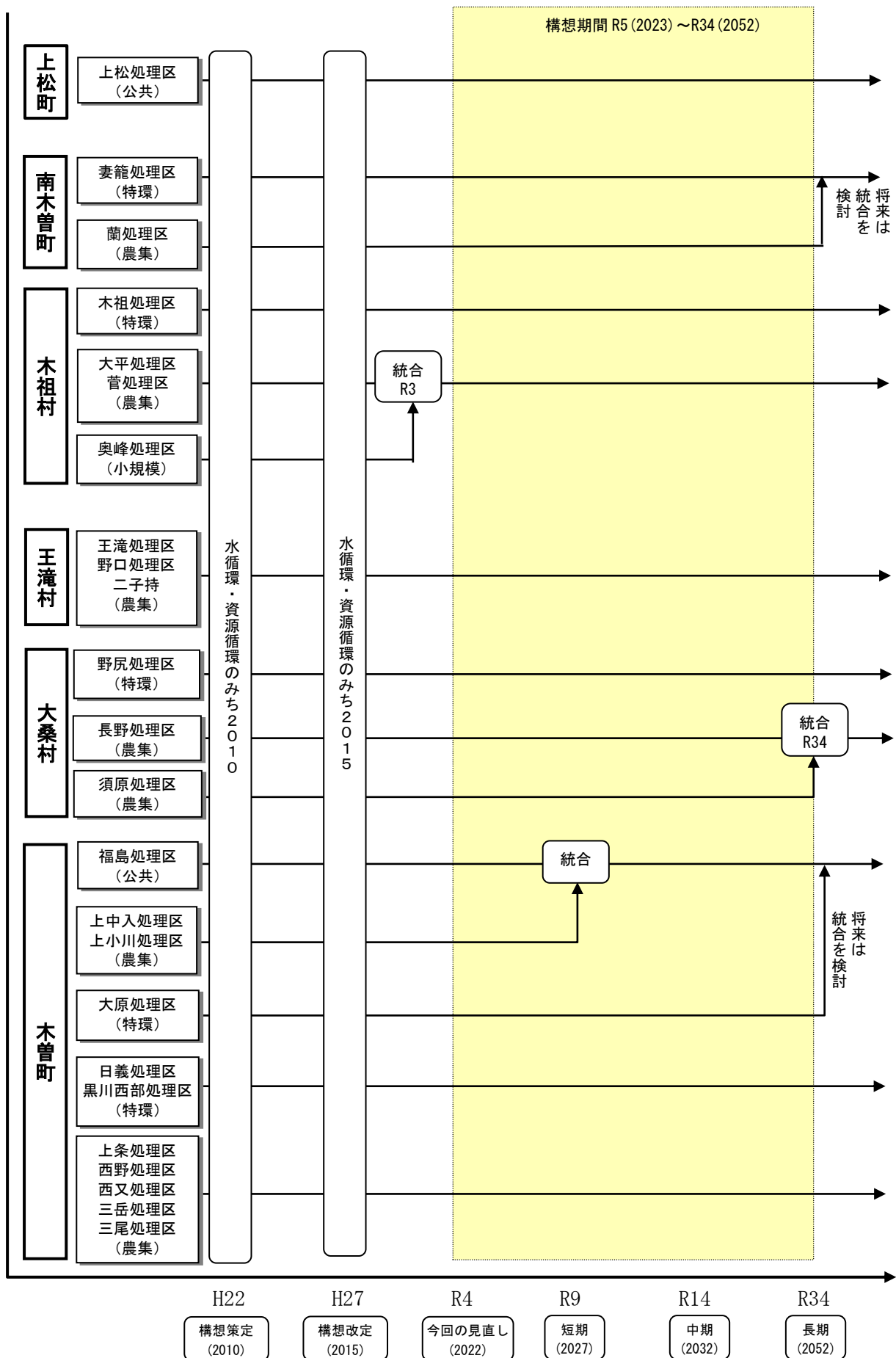
## 3 今後の広域化・共同化計画

今後木曽地域においては、以下の施設統合が計画されています。

- ・特定環境保全公共下水道の公共下水道への統合（1件）
- ・農業集落排水施設の公共下水道への統合（1件）
- ・農業集落排水施設の特定環境保全公共下水道への統合（1件）
- ・農業集落排水施設2施設の統合（1件）

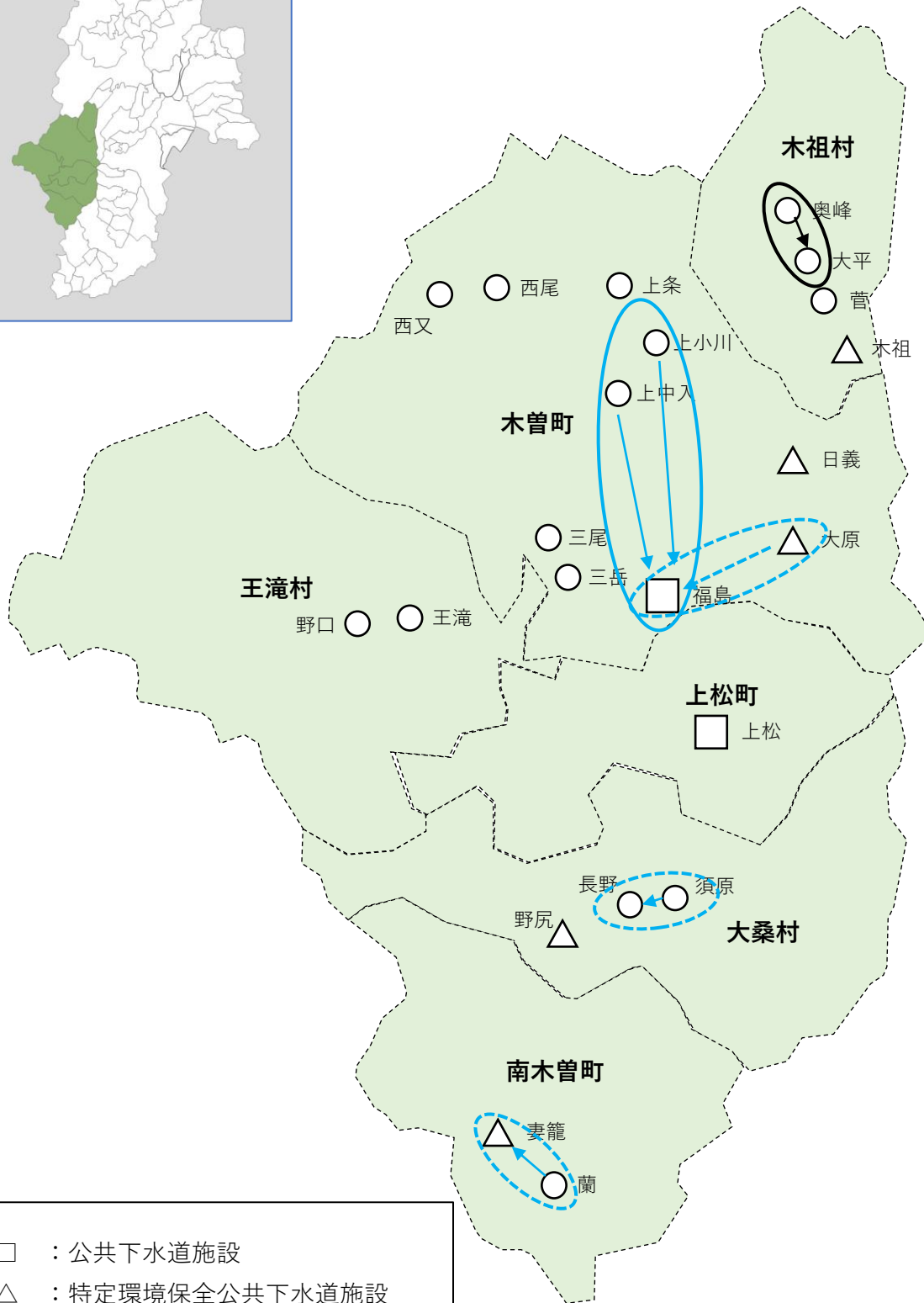
バイオマスの利活用については、木曽広域連合の汚泥集約センターと環境センターの合理的事業統合や、汚泥輸送の共同化が検討されています。

また、地域外で利用されていたコンポストを地域内で利用することも検討されています。



注1：上記は処理場の統廃合のみを示したものであり、保守・管理や広域化・共同化に関する対策等は記載していません。  
 注2：中・長期計画については構想段階のものも含めて記載しているため、確定したものではありません。

# 木曽ブロック生活排水処理施設マップ



- : 公共下水道施設
  - △ : 特定環境保全公共下水道施設
  - : 農業集落排水処理施設
- 集約計画
- (solid with arrow) : 現在 (2020→2022) 進捗中
  - (solid blue) : 短期、中期計画
  - (dashed blue) : 長期的展望

注：中・長期計画の内容は、構想段階のものも含めて記載しているため確定したものではありません。

## 木曽ブロック生活排水処理施設数の推移と計画

	市町村	施設種類	今までの取組				今回構想			備考		
			H22 (2010)	H27 (2015)	基準年 R2 (2020)	現状 R4 (2022)	短期計画 R9 (2027)	中期計画 R14 (2032)	長期計画 R34 (2052)			
1	上松町	公 共	1	1	1	1	1	1	1			
		特 環										
		農集排										
		その他										
2	南木曽町	公 共										
		特 環	1	1	1	1	1	1	1			
		農集排	1	1	1	1	1	1	0			
		その他										
3	木祖村	公 共										
		特 環	1	1	1	1	1	1	1			
		農集排	2	2	2	2	2	2	2			
		その他	1	1	1	0	0	0	0			
4	王滝村	公 共										
		特 環										
		農集排	3	3	3	3	3	3	3			
		その他										
5	大桑村	公 共										
		特 環	1	1	1	1	1	1	1			
		農集排	2	2	2	2	2	2	1			
		その他										
6	木曽町	公 共	1	1	1	1	1	1	1			
		特 環	2	2	2	2	2	2	1			
		農集排	7	7	7	7	5	5	5			
		その他										
地域内の 全施設数	全体	公 共		2	2	2	2	2	2	2		
		特 環	23	5	23	5	22	5	20	5	17	4
		農集排		15	15	15	15	13	13	13	11	
		その他		1	1	1	0	0	0	0	0	

注1：現状値についてはR4(2022).4.1時点に稼働している施設数を、管理者からの聞き取り等により算出したものを示しています。

注2：中・長期計画については構想段階のものも含めて記載しているため、確定値ではありません。

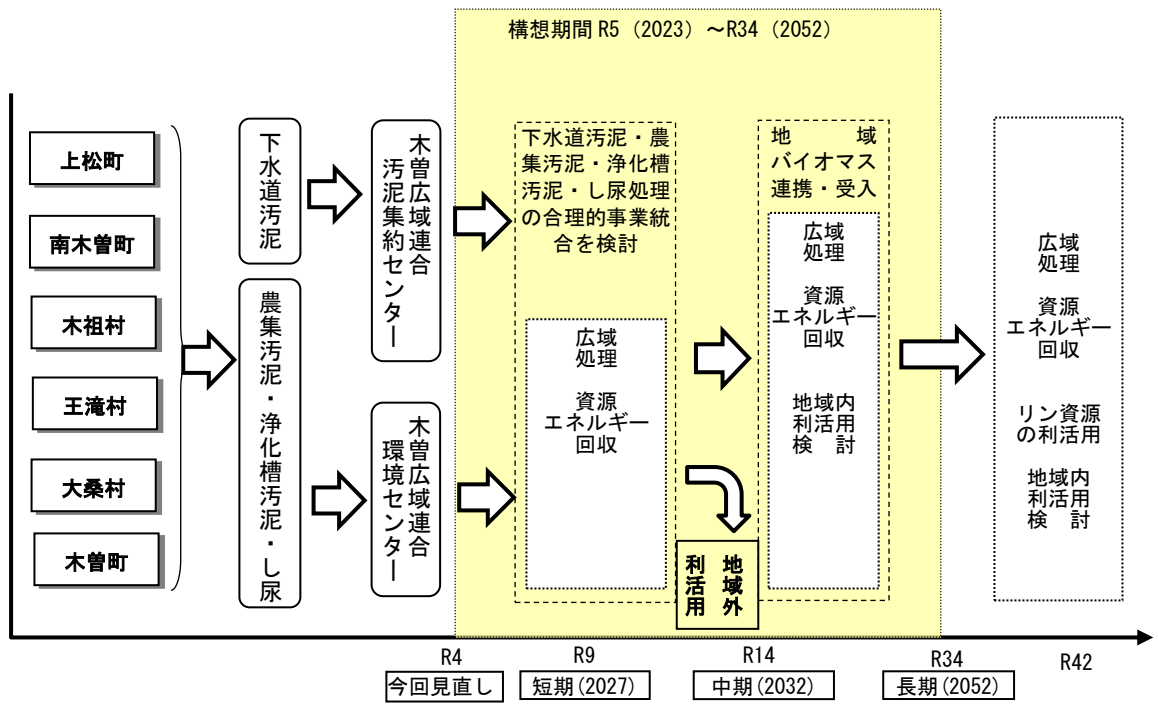
## 木曽ブロックの快適生活率及び経営健全度

	市町村	快適生活率 (%)						備考
		これまでの実績			今後の目標			
		H23 (2011)	H27 (2015)	R2 (2020)	短期計画 R9 (2027)	中期計画 R14 (2032)	長期計画 R34 (2052)	
1	上松町	59.4	65.9	80.0	83.0	86.0	92.0	
2	南木曽町	74.4	78.9	82.1	85.7	88.1	94.9	
3	木祖村	83.3	87.2	89.0	89.5	90.0	91.0	
4	王滝村	92.8	93.6	96.0	96.7	97.3	98.0	
5	大桑村	93.6	85.8	88.6	94.8	100.0	100.0	
6	木曽町	77.4	85.3	91.5	92.5	94.5	95.0	
	平均	80.2	82.8	87.9	90.4	92.7	95.2	

注：快適生活率【(下水道等への接続人口+浄化槽設置人口) / 行政人口×100 (%)】により比較表を作成しています。

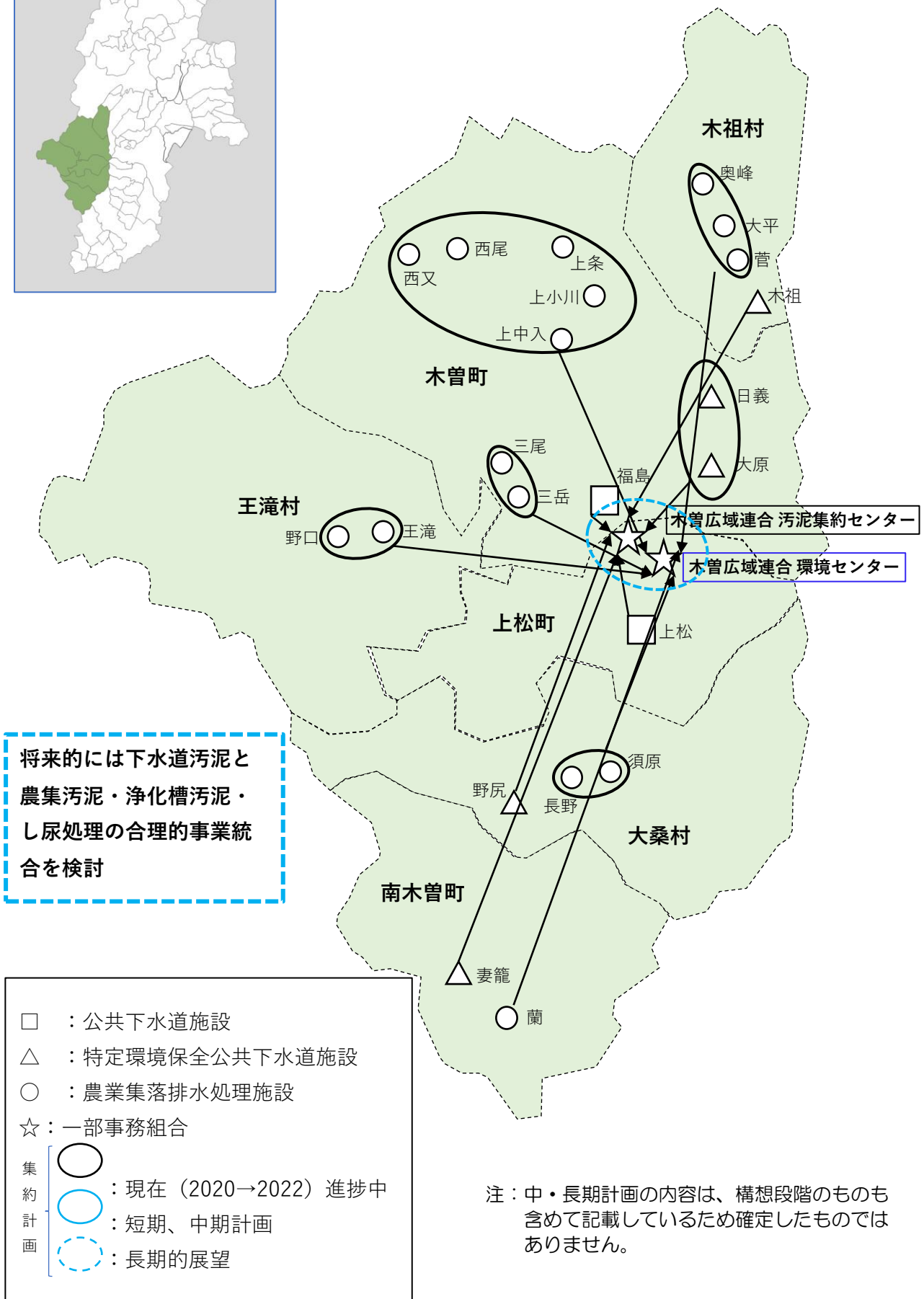
	市町村	経営健全度 (%) 【経営状況ポイント】						備考
		これまでの実績			今後の目標			
		H23 (2011)	H27 (2015)	R2 (2020)	短期計画 R9 (2027)	中期計画 R14 (2032)	長期計画 R34 (2052)	
1	上松町	22	25	29	33	33	39	
2	南木曽町	28	29	30	30	32	35	
3	木祖村	93	94	96	97	100	100	
4	王滝村	39	44	43	55	62	72	
5	大桑村	36	39	44	46	50	59	
6	木曽町	28.0	23	26	29	32	34	
	平均	41.0	42.3	44.7	48.3	51.5	56.5	

注：市町村構想におけるF値と異なり、経営状況ポイント【使用料収入 / (起債元利償還金+維持管理費)】により比較表を作成しています。



注：中・長期計画については構想段階のものも含めて記載しているため、確定したものではありません。

# 木曽ブロックバイオマス利活用マップ



# 木曽ブロック 広域化・共同化実施メニュー

## 短期実施計画

		上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	木曽町	備考
木曽広域連合		■	■	■	■	■	■	汚泥の集約処理
ハード連携	公共下水道の流域下水道への統合	/	/	/	/	/	/	
	農業集落排水の流域下水道への統合	/	/	/	/	/	/	
	公共下水道同士の統合	—	—	—	/	—	—	
	農業集落排水同士の統合	/	—	—	—	—	—	
	農業集落排水の公共下水道への統合	/	—	—	—	—	○	
	農集排汚泥・浄化槽汚泥の下水道受入れ	—	—	—	—	—	—	
	し尿の下水道受入れ	—	—	—	—	—	—	
	汚泥処理の広域化	○	○	○	○	○	○	
ソフト連携	維持管理業務の広域化・共同化	—	—	—	—	○	○	
	水質検査・特定事業所排水指導の共同化	○	○	○	○	○	○	
	危機管理の共同化	◎	◎	◎	◎	◎	◎	災害時支援ルール策定済み 【木曽ブロック】
	公民連携の推進	—	—	—	—	—	—	
	D Xの推進	○	○	—	○	—	—	
	人材育成・技術研修等の共同化	○	○	○	○	○	○	

## 中・長期実施計画（将来構想を含む。）

		上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	木曽町	備考
木曽広域連合		■	■	■	■	■	■	汚泥の集約処理
ハード連携	公共下水道の流域下水道への統合	/	/	/	/	/	/	
	農業集落排水の流域下水道への統合	/	/	/	/	/	/	
	公共下水道同士の統合	—	—	—	/	—	○	
	農業集落排水同士の統合	/	—	—	—	○	—	
	農業集落排水の公共下水道への統合	/	○	—	—	—	—	
	農集排汚泥・浄化槽汚泥の下水道受入れ	—	—	—	—	—	—	
	し尿の下水道受入れ	—	—	—	—	—	—	
	汚泥処理の広域化	○	○	○	○	○	○	
ソフト連携	維持管理業務の広域化・共同化	—	—	—	—	○	○	
	水質検査・特定事業所排水指導の共同化	○	○	○	○	○	○	
	危機管理の共同化	◎	◎	◎	◎	◎	◎	災害時支援ルール策定済み 【木曽ブロック】
	公民連携の推進	—	—	—	—	—	—	
	D Xの推進	○	○	—	○	—	—	
	人材育成・技術研修等の共同化	○	○	○	○	○	○	

凡例	
■	一部事務組合又は流域下水道の事業範囲
◎	実施済み
○	実施予定あり(一部完了で拡大予定を含む。)
—	実施予定なし
/	該当なし